

主要事業マネジメントシート

部局名 商工労働部

事業名	女性が輝くOSAKA実現プロジェクト事業費(「しごとカ(仮)」開発プロジェクト)										
予算額	H24 H25	千円() 千円()	H26 H27要求	千円() 10.027 千円()	千円() 10.027 千円()	実績	H24 H25	千円() 千円()	千円() 千円()	千円() 千円()	
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 女性の活躍支援(就業促進)) <input checked="" type="checkbox"/> 成長戦略(項目名: 成長を支えるセーフティネットの整備・活躍の場づくり) <input type="checkbox"/> その他(項目名:)					<input checked="" type="checkbox"/> 人口減少関係(項目名: 生産年齢人口の減少による労働力の減少) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン(項目名:)					
事業選択	役割分担	行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)大阪の成長を支える女性の活躍を推進するため、新たな人材育成の手法を開発、実施するものであり、行政がすべき役割。			民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他(理由) 事業採算性が見込めないため、行政が企画立案し、民間のノウハウを活用して実施。				
	事業手法	手法の妥当性	本事業は、高いポテンシャルがあるにも関わらず就職しない女性や、一旦就職したものの離職し、定着しない女性が多い状況に鑑み、定着までの支援をする新たな人材育成プログラムを開発、実証実験を経て実用化を目指すもの。事業は民間のノウハウを活用するため民間事業者に委託して実施するが、プログラム開発や検証の際は、学識経験者や府の専門職を交えて質の高い検討を行なうこととしており、事業手法は妥当である。								
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準:)) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: 失業者や未就労者が対象のため)) <input type="checkbox"/> 受益者負担になじまない								
		将来のリスク管理	-								
	事業間調整	庁内での連携	女性の就業機会拡大プロジェクトチームを設置し、庁内横断的に連携している。特にプログラム開発、検証の際は大阪産業経済リサーチセンターと連携を予定している								
他事業との整合性等		本事業は、平成26年度「若年女性の就業意識深堀調査」の結果を経て、女性の就業機会拡大のため新たに取り組む事業であり、他事業との整合性が確保されている。									
事業効果	目標・指標	(事業目標) 大阪の女性の就業率が全国平均を上回ること。 特に、若年女性の就業率を上げるための手法の確立を目指す。							-目標に達しなかった場合の改善方策		
		(指標) 【27年度】 (実績) ①プログラムの開発 【28年度】 ②実証実験の実施 ③プログラムの展開									
	(事業期間) H 27.4.1 ~ H 29.3.31										
コスト分析	(指標)	(コスト分析結果) H24(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円 H25(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円									
		<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>									
特記事項											